

演習(アンサンブル)について

(お申し込みの際に、第 2 希望までお書きください)

※「音楽の花束コンサート」において、各アンサンブルの発表の時を持ちます。

◆器楽(弦楽器、管楽器、鍵盤楽器が弾ける方)【担当: 内藤真奈】

①「小フーガト短調」 ②讃美歌 358 番「こころみの世にあれど」による変奏曲(①②大竹海二編曲)
※希望される楽器によってはアレンジする必要がありますので、演奏できる音域、また演奏レベルの分かるもの(演奏できる曲の一部コピー)を申し込み時に提出ください。(過去に器楽を選択された方は、必要ありません)
※事前に楽譜を送付しますので、各自練習してきてください。

◆声楽【担当: 西由起子】

①「小ミサ」より 2. サントゥス(G. フォーレ)
②「風の旅」(曲: なかにしあかね)『星野富弘の詩画による「風の旅」』カワイ出版
※申込時に、ご希望のパートを選択してください(ご希望に沿えない場合もございます)。
※事前に楽譜を送付しますので、各自練習してきてください。
※②の楽譜を購入される方は、申込書欄の「個人購入」に○をつけてください。

◆バンド【担当: 岩渕まこと】

課題曲: いくつしみふかき

アンサンブルではその基本を確認し、実践してみることににより、より良い奉仕への足かかりとなる事を願っています。理想的な参加形態は、教会で奉仕されているメンバーでの参加ですが、個人での参加も歓迎です。参加される方々の状況に合わせレッスンを組み立てますので、お気遣いなくご参加ください。

使用される楽器は持参してください。課題曲は「いくつしみふかき」(What a Friend We Have in Jesus)です。ご存じの通りこの賛美歌は世界的に知られており、様々なアレンジにより演奏されています。レッスンでは聖歌、賛美歌の楽譜を元に、いろいろな楽器を使ったアンサンブルへとアレンジし、演奏してみます。

◆リコーダー【担当: 武義和】

希望人数によって選曲します。事前に楽譜を送付しますので、各自練習してきてください。

◆トーンチャイム【担当: 菊池満子】

希望人数によって選曲します。事前練習の必要はありません。



第46回夏期教会音楽講習会

主 題
「共にささげる賛美」



2017 年 7 月 20 日(木)~7 月 22 日(土)

東京基督教大学 教会音楽アカデミー

〒270-1347 千葉県印西市内野 3-301-5-1 (受付時間: 平日 9:00-16:30)

Tel: 0476-31-5522 Fax: 0476-31-5521 E-mail: fcc@tci.ac.jp

<http://www.tci.ac.jp>

主要内容

主題講演 | 清野勝男子

「教会の、教会による、教会のための、教会音楽」

教会は、神の子らの感謝の賛美が不断に湧きあがり、あらゆる世代の神の子らが、あらゆる機会に、多様な神賛美を奉げる所と言えるでしょう。今回は、教会音楽には素人の牧師ですが、教会音楽の豊かさを喜んでいる実例を紹介します。地域教会に神の子らの神賛美が溢れるために、ご一緒に創造的に思索してみましよう。

パネルディスカッション

「共にささげる賛美を考える」

教会音楽講習会では久々に、パネルディスカッションを行います。講習会の主題「共にささげる賛美」について、共に考え、意見を交わしましょう。パネリストだけでなく、参加者の皆様にも積極的にご意見を述べていただきたいと思います。

演習 アンサンブル

アンサンブルは、受講、聴講に関係なく、すべての方に参加していただくプログラムです。器楽、声楽、トーンチャイム、リコーダー、バンドの5種類の中から第一希望、第二希望を1つずつ選択してください。器楽（リコーダーを含む）またはバンドを希望される方は、楽器を持参してください。なお、器楽、声楽、リコーダーについては、事前に楽譜を送りますので、各自練習し、参加して下さるようお願いいたします。トーンチャイムを希望される方は、事前の練習の必要はありません。

グループごとの演習ですので、人数調整が必要な際は必ずしもご希望に添えない場合もあります。予めご了承ください。

詳細は裏面をご覧ください。

合唱 | 宇内千晴

「主をたたえよ」（J.クリューガー）
「自分を捧げる祈り」（作詞作曲 浅井寛子）

今年は宗教改革 500 年に当たる年です。今回は、それにちなんで2つの作品を取り上げます。

1 曲は、ルターが神学を教え、宗教改革の舞台となったヴィッテンベルクで神学を学んだ 17 世紀の作曲家、J.クリューガー作曲の「主をたたえよ」です。そしてもう1 曲は、対抗宗教改革で大きな影響力を及ぼし、F.ザビエルとも同志の関係にあったイグナチオ・デ・ロヨラの「自分を捧げる祈り」に現代日本の作曲家浅井寛子氏が作曲した作品です。ご一緒にレパートリーを広げて参りましょう。

合唱 | 岩渕まこと

「沈黙の中に」（作詞：関根一夫、作曲：岩渕まこと）

1997 年、関根一夫牧師作詞、岩渕まこと作曲のコンピで歌声ペトラという、新しい賛美歌を歌う会が始まりました。それは毎月1 曲賛美歌を作り、会場の皆さんと一緒に歌うというシンプルな集いですが、回を重ね現在では 240 曲近くになっています。「沈黙の中に」はその中の 21 番目に生まれた曲で、同名タイトルの CD にも収録されています。

今回は講習会のために武先生が編曲の労をとって下さり、皆様と声を合わせることができることとなりました。本来ならば指揮を武先生にお願いすべきところですが、昨年の講習会で「GOD BLESS YOU」の合唱の指揮をした際、その畑違いの感じが面白いということで、今年も私が指揮をさせていただくことになりました。

皆様とご一緒できることを楽しみにしています。

募集要項

◆日 時 2017 年 7 月 20 日（木）～7 月 22 日（土）

◆会 場 東京基督教大学

◆主 題 「共にささげる賛美」

◆内 容 礼拝・講演・実技レッスン（声楽・器楽・作曲）・演習・コンサートなど

◆対 象 教会音楽奉仕者、教会音楽奉仕に関心のある方、教職者、中高生也大歓迎です。

◆実技レッスン受講生定員 各 12 名（実技レッスンを受講されない方は、聴講となります）

◆費 用 受講料：17,000 円 聴講料：12,000 円 中高生：10,000 円（受・聴講同額）
宿泊費：1 泊 6,500 円（シングル） 宿泊場所：杉木ヶ丘（千葉 NT 中央駅前）
食費：昼食（700 円）、夕食（800 円）※ご宿泊の方の朝食は杉木にて軽食があります。
※全日参加が望ましいですが、部分聴講（講演のみ）も可能です（一コマ 2,000 円）

◆持ち物 聖書、レッスン受講の際の楽譜や楽器（必要に応じて）、その他宿泊の用意等。
※賛美歌等、実技レッスン以外で使用するものは全て当方で用意いたします。

◆会 計 全額、当日受付にてお支払い頂きます。

申込方法

申込締切：**6/19(月)必着**

①郵送・FAX：別紙の申込書に必要事項を記入し、郵送か FAX でお送り下さい。

②Web：大学ウェブサイト申し込みフォームでお申し込みください（http://www.tci.ac.jp）。

○その他お問合せ：電話、Fax、Email にて

システム

①実技レッスン受講

・声楽・オルガン（2 種）・ピアノ・作曲・ギターまたはウクレレより 1 つを専攻し、課題曲一覧から課題曲を選択してください。 ※必ず、申込時に課題曲をご記入ください。

・定員を超えた場合は、調整させていただきます。ご了承ください。

・基本はおひとり 1 科目 2 回のレッスンです。

・作曲をご希望の方は、オルガン、ピアノ、ギターまたはウクレレとの2 科目受講が可能です（受講料 20,000 円）。

②聴講 実技レッスン時は、複数のレッスンを聴講することが可能です。

③交通費補助 往復交通費が 20,000 円以上の方に、その一部を補助いたします（要申込み）

講師紹介

（敬称略）

●主題講演：清野勝男子（本学講師）

日本同盟基督教団土浦めぐみ教会主任牧師、
東京基督神学校・フラ－神学校修了

●礼拝説教・パ初対：菊池実（本学教授）

●声楽：稲垣俊也（本学講師）

●ギター/ウクレレ・演習・パ初対・合唱指導：

岩渕まこと（本学講師）

●パイオルガン・パ初対・合唱指導：

宇内千晴（本学教会音楽主任）

●リードオルガン：奥川るい子

（日本バプテスト初対教目白ヶ丘教会パイオルガニスト）

●作曲・演習・パ初対：武義和（本学講師）

●ピアノ・リコーダー・ディレクター：内藤真奈（本学講師）

●演習（声楽アンサンブル）：西由起子

（フェリス女学院大学・玉川大学講師）

●演習（トーンチャイム）：菊池満子

（東京基督教短期大学教会音楽専攻科修了生）

プログラム概略

	7/20(木)	7/21(金)	7/22(土)
9:00		【賛美と祈り】	【アンサンブルリハーサル】
9:30	受付	【パネルディスカッション】	【合唱③】
10:00	【開会礼拝】		
10:30	【主題講演】		【合唱・作品発表リハーサル】
			【音楽の花束コンサート②】
			【楽譜集等紹介】
		【閉会賛美礼拝】	
12:00	【昼食】	【昼食】	【昼食】
13:30	【演習①】 アンサンブル	【演習②】 アンサンブル	13:00 解散
		【実技レッスン②】	14:00
15:15	【実技レッスン①】		18:00
18:15	【夕食】	【夕食】	19:00
19:15	【合唱①】	【音楽の花束コンサート①】	
20:00	自由時間・練習など	自由時間・練習など	20:00
21:00	帰宅・宿泊施設へ	帰宅・宿泊施設へ	

実技レッスン課題曲一覧

声楽 講師：稲垣俊也

下記①②③から任意の一曲をお持ちください。

- ①初級：聖歌、讃美歌、讃美歌第Ⅱ編、讃美歌21、新聖歌、教会福音讃美歌の中から任意の一曲
②中級～上級：聖楽独唱名曲集Ⅰ、Ⅱ、Ⅲの中から任意の一曲
※①②：楽譜以外の調性で歌唱する方は、出願時に楽譜をお送りください。
③上級：バッハ「マタイ受難曲」「クリスマスオラトリオ」「口短調ミサ」「カンタータ第80番・われらが神は堅き砦」「マニフィカート」、ヘンデル「メサイア」、ハイドン「天地創造」、メンデルスゾーン「エリヤ」の中から任意のアリア一曲（原調・原語）

パイプオルガン 講師：宇内千晴 （1日目：手鍵盤のみのオルガン、2日目：足鍵盤付きのオルガン）

- ①～④の中から任意の一曲、可能な方は二曲（一曲は手鍵盤用の曲）をご用意ください。
①初級：当アカデミー発行の楽譜集（Ⅰ～Ⅵ）より、一番簡単な賛美歌編曲（楽譜集は当大学のHPよりお申込みできます）Discover the organ Easter Season at the Organ Level 1.2 Wayne Leupold Editions より任意の曲
②中級：J.S.Bach Orgelbüchlein BWV625-631（イースター・ペンテコステのコーラル）より任意の曲
Old English Organ Music for Manuals Book1～5 Oxford University
上記以外の他の作曲家によるコーラル作品（3分以内のもの）
③上級：F.Mendelssohn B、J.Brahms、M.Reger などドイツロマン派の 任意の曲
上記以外の他の作曲家によるコーラル作品（3～5分程度のもの）
④賛美歌、その他：上記以外の自由曲（7分以上かかる作品は、全部お弾き頂けない場合があります）

リードオルガン 講師：奥川るい子

- Ⅰ．讃美歌のコーラルに基づく前奏曲を讃美歌と弾き合わせしましょう
◆初級：（讃美歌は弾ける範囲で） ①讃美歌21-1番と「主イエスよわれらに」（J. G. ヴァルター）、②讃美歌68番と「高きにいます神にのみ栄光あれ」（F. W. ツァッハウ）、③讃美歌23番と「くる朝ごとに」（二侯松四郎）
◆中級：④讃美歌21-525番と「イエスは我が喜ぶ」（J. G. ヴァルター）、⑤讃美歌174番と「おきよ、ものみの声きこゆ」（J. G. ヴァルター）、⑥讃美歌136番と「血しおしたたる主のみかしら」J. G. ヴァルター
◆上級：⑦讃美歌21-57番と「ガリラヤの風がおる丘で」トッカータ 主のみ言葉についての黙想（蒔田尚昊）⑧讃美歌94番と「久しくまちにし」による前奏曲（松原葉子）、⑨讃美歌257番と「おお、けがれなき神の小羊」（J. S. バッハ）、
【使用楽譜】
①⑦『礼拝用オルガン曲集第1巻』日本基督教団出版局、②④⑤⑥『教会暦オルガンコーラル前奏曲集(a)』木岡英一郎編
③『讃美歌のメロディーによるやさしい奏楽曲集 No29』日本基督教団出版局、⑧『楽譜集Ⅵ』東京基督教大学教会音楽アカデミー発行、⑨『Neumeister collection』（ノイマイスター）
Ⅱ．奏楽を担う順番、役割などはどのように決めていますか（イースター、結婚式、葬儀なども含めて）。レッスン開始前に話し合いの時を持ちます。

ピアノ 講師：内藤真奈

- 賛美歌やワーシップソングなどについては、主に賛美の伴奏をするという観点から、また、前奏曲や自由曲に関しては、より豊かな表現を含めた演奏について、お互いに学び合いましょう。
初級：教会の礼拝や集会で使用している賛美歌集の中から任意の一曲（賛美歌、ワーシップソング、子ども賛美歌などの中から選曲。楽譜通りの四声体でなく、メロディーのみ、あるいは簡単な編曲版でも可）
中級・上級：①、②それぞれから一曲ずつ（計二曲）
①本学教会音楽アカデミー発行の楽譜集Ⅰ～Ⅵから選曲したものが望ましいですが、普段礼拝で使用している曲でも構いません（楽譜集Ⅰ～Ⅵが必要な方はお問い合わせください）。または、礼拝以外で演奏するような自由曲（クラシックでも編曲作品でも構いませんが、10分以内で演奏できる曲）。
②教会の礼拝や集会で使用している賛美歌集の中から任意の曲（ワーシップソングも可）

作曲 講師：武 義和

聖書のみことばに曲を付け歌ってみましょう。今年はあるべく、子どもが歌える歌を中心に。自作曲を参加者が持ち寄り、それをもとに学び合います。
詞は下記2つの例以外でも結構です。心に残るみことばに作曲をしましょう。（訳はどれでも可、ことばの繰り返し可、て・に・を・は、などの省略は可ですが、大切なことばは不可、ハレルヤやアーメンなど挿入は可）

例1 平和をつくる者は幸いです。
その人たちは神の子どもと呼ばれるから。 マタイ5章9節

例2 いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。
すべてのことについて、感謝しなさい。 イテコカ5章16節～18節

7/10(月)までに楽譜をお送りください。

ギター／ウクレレ

講師：岩渕まこと

ギターとウクレレの演奏及び弾き語りの方の為に時間の許すかぎり個人レッスンをします。全くの初心者、ある程度弾ける初級、ひと通りは弾ける中級、専門的なレベルを目指す上級のどれに当たるかをご自分で判断し、申し込みの際に明記してください。レッスン曲はテンポが速めの曲と遅めの曲（計2曲）をそれぞれで選び、受講の際にその譜面を講師用にもご用意ください。

第46回夏期教会音楽講習会 申込書

ふりがな				実技レッスン受講の方		
氏名	(歳)			◆実技レッスンの専攻にチェックをつけ、コース（初級・中級など）がある場合には○をつけてください。また、課題曲一覧をご覧ください。 ◆作曲を専攻される方は、オルガン・ピアノ・ギター／ウクレレに限り2科目レッスンが可能です。その場合には、2科目受講にチェックをし、以下に課題曲をご記入ください。		
住所	〒					
電話						
FAX						
E-mail						
該当部分があればチェックしてください。					実技レッスン ☐ 声楽(①・②・③) ☐ パイプオルガン(①・②・③・④) ☐ リードオルガン(①・②・③) ☐ ピアノ(初級・中級・上級) ☐ 作曲 ☐ ギター／ウクレレ(初心者・初・中・上) ☐ 2科目受講	
☐ TCI卒業生 ☐ 中高生						
講習会の参加は初めてですか ☐ はい ☐ いいえ						
交通費補助をご希望されますか ☐ はい						
交通手段 ☐ 車 ☐ 電車						
所属教団						
所属教会						
申込項目（該当部分に○をつけてください）						
受講形態	実技レッスン受講 ・ 聴講					
	講演のみ(☐ 主題講演 ☐ 講演)					
宿 泊	20日 ・ 21日					
食 事		昼(700円)	夜(800円)			
	20日					
	21日					
	22日					
アンサンブル希望					※この欄は事務用ですので記入しないでください。	
第一希望	(器楽 ・ 声楽 ・ バンド ・ リコーダー ・ トーンチャイム)				受講料	円
第二希望	(器楽 ・ 声楽 ・ バンド ・ リコーダー ・ トーンチャイム)				宿 泊	円
器楽	楽器名				食 事	円
	音域	～			総合計	円
声楽	パート名	ソプラノ ・ メゾソプラノ ・ アルト			その他	何かございましたらご記入ください。
	②の楽譜	コピー送付希望 ・ 個人購入				
バンド	楽器名					
リコーダー	パート名	ソプラノ ・ アルト				

切り取り線